



平成27年10月2日

各位

会社名 ワタミ株式会社  
(コード番号 7522 東証第一部)  
代表者名 代表取締役社長 清水邦晃  
問合せ先 取締役経営企画本部長 小田剛志  
(TEL 03-5737-2784)

当社及び連結子会社の合併並びにワタミの介護株式会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ワタミ株式会社（以下、「当社」といいます。）による当社の100%子会社であるワタミフードシステムズ株式会社（以下、「WFS」といいます。）の吸収合併（以下、「本件吸収合併」といいます）、並びに、当社の100%子会社であるワタミの介護株式会社（以下、「ワタミの介護」といいます。）の発行済普通株式の全部の損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（以下、「SOMPOホールディングス」といいます。）への譲渡（以下、「本株式譲渡」といいます。）を決議し、同日、WFSとの間で合併契約書を、SOMPOホールディングスとの間で株式譲渡契約書をそれぞれ締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後当社は、下記Ⅱ.のとおり、平成27年12月1日において本件吸収合併の効力を発生させることと同日の本株式譲渡の実行を目指し、諸手続きを進めてまいります。

なお、本件吸収合併は、当社の100%子会社を対象とする吸収合併であるため、本件吸収合併に係る開示事項・内容を一部省略して開示しております。

## 記

### I. 本件吸収合併の目的及び本株式譲渡の理由

当社グループは、「食」ビジネスのさらなる推進、商品開発体制の強化、及び経営効率の改善を目的として、平成27年3月1日付で、連結子会社であるワタミフードサービス株式会社、ワタミタクシヨク株式会社、ワタミ手づくりマーチャングライディング株式会社の3社間での合併を行い、新たにWFSとしてスタートしております。WFSは、当該3社合併の目的を達成すべく鋭意取り組みを進めている途上にあります。上記3社それぞれの沿革や事業特性の違いなどから、今もなお事業分野毎に独自の運営がなされているため、組織の融合を目指すための施策を講じることが必要となっております。

現在、当社は、事業持株会社として、当社グループ全体の統括機能とともに、各種シェアードサービス機能を有しておりますが、この度、当社グループの組織統合を進めるにあたって、持株会社体制を見直し、経営と事業運営が一体化された組織体制に移行することが、当社グループ全体にとって最良の選択であるとの判断に至り、この度当社の100%子会社であるWFSを吸収合併することを決定いたしました。

本件吸収合併と同時に、従業員の給与体系など人事制度の統一をあわせて図ることにより、人材の戦略的配置による組織の活性化をさらに進めることが可能になると考えております。これとあわせて経営体制の強化を図り、全社員が一丸となって業績改善に邁進する体制構築を進めていきたいと考えております。

また、ワタミの介護は、当社が100%出資する連結子会社であり、現在、関東4都県、大阪府、愛知県、兵庫県、広島県の合計111か所（平成27年3月末時点）において、「レストヴィラ」を主なブランドとして介護付有料老人ホームを運営するほか、サービス付き高齢者向け住宅やデイサービスの運営などを行っています。

ワタミの介護は、「ホームはご入居者の幸せのためだけにある」を経営理念として掲げ、4大ゼロ（おむつゼロ、特殊浴ゼロ、経管食ゼロ、車椅子ゼロ）の取り組みなどにより、ご入居者様がその方らしく尊厳を保たれ、自立した日常を過ごしていただけるような介護に努めてまいりました。また、当社の主力事業である国内外食事業で培ったチェーンオペレーションのノウハウや当社グループの製造加工拠点である「ワタミ手づくり厨房」を活用して、全国に展開するホームにおいて、美味しくかつ栄養バランスに配慮した日替わりの献立をご提供し、ご入居者様からも高い評価を頂いております。

他方で、介護報酬の改定など経営環境が変化する中、ご入居者様に対して高品質のサービスを継続的にご提供し、かつ、事業としても中長期的に発展していくために、抜本的な対策を講じることが必要となっていました。

このような中で、当社は、SOMPOホールディングスより本株式譲渡に関するご提案を受けました。SOMPOホールディングスは、株式会社損害保険ジャパン（当時）を通じて九州及び関東を中心にデイサービスや施設サービスを行う株式会社シダの株式の34%を平成24年9月に取得して以降、介護事業への取り組みを加速しています。

当社は、本株式譲渡及び譲渡先を検討するにあたり、ワタミの介護のホームに現時点で入居されているご入居者様及びそのご家族の皆様、並びに今後ご入居を検討されている皆様が、本株式譲渡後も安心してワタミの介護が提供するサービスを適切に受け続けることができるかどうか、という点を最も重視してまいりました。本株式譲渡後のワタミの介護の経営方針に関して慎重に吟味した結果、当社は、SOMPOホールディングスがワタミの介護の理念に賛同し、本株式譲渡後もこれまでと変わらないサービスの提供を継続して頂けるものと確信したことから、この度SOMPOホールディングスとの間で、株式譲渡契約書を締結することを決議いたしました。

なお、当社は、本株式譲渡後も引き続き、当社グループからのワタミの介護のホームに対する食材の提供を継続することについてSOMPOホールディングスとの間で合意しております。したがって、当社グループは、ワタミの介護のご入居者様に対して、今後も引き続き、美味しく栄養バランスのよい日替わりの食事の提供に関わってまいります。

上記のとおり、当社グループにおける一連の事業再編を実施することにより、組織体制の強化及び「食」ビジネスへの経営資源の集中が進むとともに、あわせて財務体質の大幅な改善が見込まれます。また、本株式譲渡により、ワタミの介護が当社の連結対象ではなくなるため、当社の連結ベースでの債務が大幅に減少し、自己資本比率が改善することを見込んでおります。新たな事業推進体制の下、中長期的な企業価値の向上を追求し、株主及びステークホルダーの皆様利益に資する経営を今後も継続していく所存であります。

## II. 本件吸収合併及び本株式譲渡の日程

合併承認取締役会（WFS）	平成27年10月2日
合併及び株式譲渡承認取締役会（当社）	平成27年10月2日
株式譲渡承認取締役会（SOMPOホールディングス）	平成27年10月2日
合併契約締結（当社及びWFS）	平成27年10月2日
株式譲渡契約締結（当社及びSOMPOホールディングス）	平成27年10月2日
合併に係る臨時株主総会基準日公告（当社）	平成27年10月5日（予定）
合併に係る臨時株主総会基準日（当社）	平成27年10月20日（予定）
合併に係る臨時株主総会（当社）	平成27年11月24日（予定）
合併予定日（効力発生日）	平成27年12月1日（予定）
株式譲渡実行日（効力発生日）	平成27年12月1日（予定）

### Ⅲ. 本件吸収合併について

#### 1. 本件吸収合併の要旨

##### (1) 合併方式

当社を存続会社、W F S を消滅会社とする吸収合併です。

##### (2) 合併に係る割当ての内容

本件吸収合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

##### (3) 合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

W F S は新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

#### 2. 当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	ワタミ株式会社	ワタミフードシステムズ株式会社
(2) 所在地	東京都大田区羽田一丁目1番3号	東京都大田区羽田一丁目1番3号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 清水 邦晃	代表取締役社長 清水 邦晃
(4) 事業内容	ワタミグループの統括	国内外食事業、宅食事業
(5) 資本金	4,410百万円	100百万円
(6) 設立年月日	昭和61年5月1日	平成18年2月17日
(7) 発行済株式数	41,686,780株	482,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	有限会社アレーター 28.01% サントリー酒類株式会社 8.95% アサヒビール株式会社 4.77%	ワタミ株式会社 100.00%
(10) 直近事業年度の経営成績および財政状態（平成27年3月期）		
純資産	10,007百万円	△10,251百万円
総資産	130,904百万円	32,656百万円
1株当たり純資産	257円20銭	△5,125,645円95銭
売上高	155,310百万円	61,382百万円
営業損益	△2,072百万円	△4,173百万円
経常損益	△3,406百万円	△3,969百万円
当期純損益	△12,857百万円	△8,621百万円
1株当たり当期純損益	△344円31銭	△4,310,784円89銭

(注1) 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

(注2) 1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益は自己株式を控除して計算しております。

(注3) ワタミ株式会社の経営成績及び財政状況は連結ベースの数値です。

3. 本件吸収合併後の状況

(1)	名 称	ワタミ株式会社
(2)	所 在 地	東京都大田区羽田一丁目1番3号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 清水 邦晃
(4)	事 業 内 容	ワタミグループの統括、国内外食事業、宅食事業
(5)	資 本 金	4,410百万円
(6)	決 算 期	3月31日

4. 今後の見通し

当社の連結業績に与える影響は現在精査中であり、判明次第速やかに公表いたします。

IV. 本株式譲渡について

1. 異動する子会社（ワタミの介護）の概要（平成27年3月31日時点）

(1)	名 称	ワタミの介護株式会社	
(2)	所 在 地	東京都大田区羽田1丁目1番3号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 光宏	
(4)	事 業 内 容	介護付有料老人ホーム事業、住宅型有料老人ホーム事業、通所介護（デイサービス）事業、訪問介護（ホームヘルプサービス）事業、訪問看護事業、居宅介護支援事業、サービス付き高齢者向け住宅事業	
(5)	資 本 金	95百万円	
(6)	設 立 年 月 日	平成4年11月11日	
(7)	大株主及び持株比率	当社 100%（直接）	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は、当該子会社の議決権の100%を保有しています。
		人 的 関 係	当社は、当該子会社に対して、取締役3名及び監査役3名を派遣しています。
		取 引 関 係	①当社は、当該子会社に対して、キャッシュマネジメントシステムにより平成27年6月30日時点において5,157百万円の貸出を行っております。 ②当社は、当該子会社に対して、介護設備等を賃貸しております。 ③当社は、当該子会社の介護施設の入居金返還債務に係る取引銀行の支払承諾、建物賃貸借契約に基づく当該子会社の賃料支払、及びリース契約に基づく当該子会社のリース料支払に対して、連帯保証を行っております。 ④当社は、当該子会社から、経理業務及びITシステム運用業務等を受託しています。

		⑤当社は、当社株主に対する株主優待の一環として、当該子会社の入居一時金等に関する優待を提供しています。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成25年2月期	平成26年3月期(注)	平成27年3月期
純 資 産	3,046百万円	2,334百万円	1,157百万円
総 資 産	75,380百万円	78,594百万円	82,291百万円
1株当たり純資産	47,272円	36,225円	17,953円
売 上 高	33,695百万円	37,878百万円	35,405百万円
営 業 利 益	5,058百万円	3,699百万円	2,224百万円
経 常 利 益	2,879百万円	1,200百万円	△18百万円
当 期 純 利 益	1,582百万円	706百万円	△1,177百万円
1株当たり当期純利益	24,562円	10,952円	△18,271円
1株当たり配当金	-	-	-

(注) 平成26年3月期より決算期を2月から3月へ変更した為、平成26年3月期は13ヶ月間となっております。

## 2. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	グループCEO 代表取締役社長 櫻田 謙悟	
(4) 事 業 内 容	損害保険会社、生命保険会社その他の保険業法の規定により子会社等とした会社の経営管理およびこれに附帯する業務	
(5) 資 本 金	1,000億円	
(6) 設 立 年 月 日	平成22年4月1日	
(7) 連 結 純 資 産	1,829,852百万円	
(8) 連 結 総 資 産	10,253,431百万円	
(9) 大株主及び持株比率	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 5.65% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 4.01% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 3.30% 損保ジャパン日本興亜ホールディングス従業員持株会 2.68% 第一生命保険株式会社 2.46%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社の100%子会社である損害保険ジャパン日本興亜株式会社がワタミ株式会社の株式591千株を保有しています。
	人的関係	記載すべき該当事項はありません。
	取引関係	損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社の100%子会社である損害保険ジャパン日本興亜株式会社が販売する保険契約をワタミ株式会社が保有しています。
	関連当事者への該当状況	記載すべき該当事項はありません。

3. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	64,429 株 (議決権の数：64,429 個) (議決権所有割合：100%)
(2) 譲渡株式数	64,429 株 (議決権の数：64,429 個)
(3) 譲渡価額	21,000百万円
(4) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)

4. 今後の見通し

本株式譲渡の実施にともない、特別利益が発生する見込みですが、その金額については現在精査中です。また、平成28年3月期業績への影響につきましても現在精査中であり、その影響額が判明次第速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成27年5月13日公表分)及び前期連結実績

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
当期連結業績予想 (平成28年3月期)	148,800	1,300	500	1,000
前期連結実績 (平成27年3月期)	155,310	△2,072	△3,406	△12,857